公立高校入試情報　岡山県

【数学】

令和7年度岡山県入試の全体傾向

○大問数は５問，小問数29問でほぼ例年どおり。
○大問１は小問集合，大問２は連立方程式の利用，大問３は箱ひげ図とデータの活用，大問４は関数y=ax2，大問５は相似の証明を含む平面図形の問題であった。
○大問３は中学生の握力について，箱ひげ図やヒストグラムを読みとる問題。判断した理由を説明する小問もあった。
○大問１の小問集合は確実に全問正解できるよう練習するとともに，様々なパターンの総合問題や複数の領域にわたる融合問題にもあたっておきたい。

■　読解力・表現力をみる問題の出題

・問題文をしっかり読みとり，理由や考え方を説明する必要のある，読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう，解答形式に慣れておく必要がある。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★岡山県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	
		方程式				
		比例と反比例		●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●		●	●
		データの分析と活用		●	●	●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●		
		図形の調べ方	●	●	●	
		三角形	●	●	●	
		平行四辺形		●		●
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図	●	●	●	●
	3年内容	式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式		●	●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●		●
		円の性質		●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査			●	
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
	小問数		28	27	27	29
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1		1	1
		立式・解法の過程の記述	1	1		
		作図(図形)	1		1	1
		作図(グラフ)				